

ハスの実だより

社会福祉法人
ハスの実の家
8 月号
2020 年・No. 469

〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2 TEL (0776) 78-6743 FAX (0776) 78-6744 Eメール honbu@hasunominoie.com



主な記事

- 2 ★すくらむ「あわら市長ふれあいトーク」
- 3 ★なかまのページ
- 4～5 ★特集記事：(希陽ホームができました)
- 6・7 ★決算会計報告
- 8 ★家族のページ
- 9 ★職員のページ
- 10 ★交差点
- 11 ★今月のにやりホッと
- 12 ★ムーブ
- 13 ★物品深謝 ★ご寄付深謝
★お知らせ等
- 14 ★読者クイズ ★あとがき



あくらぶ



7月20日の10時からハスの実の家 サロンであわら市長との「市長ふれあいトーク」が行われました。あわら市からは、佐々木市長をはじめ福祉保健部長、福祉課長外3名が、ハスの実の家からは櫻井理事長外常務理事、管理者等9名が、さらに仲間からは亀田節子さん、長谷田友季さん、家族会からは鳶川会長、長谷田副会長と私が出席しました。

あわら市長とハスの実の家が直接話し合う場が設けられたのは、ハスの実の家があわら市に移転して32年目で初めてのことです。

6月の「地域生活支援センター」の内覧会に佐々木市長が来られ、その際に市長が障がい者福祉を勉強したいのでふれあいトークをやりましょうと提案があり実現したものです。余談ですが市長が内覧会に来られた時、たまたま居合わせたハスの実の家某利用者のお母さんが、数十年ぶりに佐々木市長と感激の(?)再会をされたそうです。

ふれあいトークでは、ハスの実の家の現状と課題、新型コロナウイルス感染症の実情と課題、あわら市の「まちづくり」に向けた連携・協働の3つのテーマで意見交換を行いました。

ハスの実の家からは、特に現状、課題や今取り組んでいこうとしていることなど、また、職員や家族に新型コロナウイルスの濃厚接触



者が出た時の対応の難しさなどを説明しました。市長からは、ふれあいトークの前に見ていただいたわくわくセンターやユニツトホームの感想、あわら市の厳しい財政状況やその中でも取り組まなければいけないまちづくりについてなど、率直にお話をいただきました。また、障がい者福祉について知ろうという熱心なお気持ちも感じた90分余でした。

あわら市長 ふれあいトーク

ハスの実の家 家族会
副会長 富樫 清則

昨年12月に、過去5年間に全国で障害者施設が住民の反対で建設できなくなったり、建設予定地を変更したケースが68件あったという報道がありました。その中に福井県の事例が1件ありました。20年ほど前、ある町の廃校を利用した障がい者施設の新設の話がありました。町長も乗り気になっており、県の担当の方も実現する可能性が高いのではと言っていたが、私たちはとて

も期待をしていたのですが、地元の方の断固とした反対で断念したことがありました。

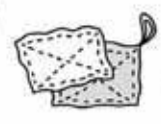
一方で、娘がハスの実の家を利用するようになって16年になります。この間、まちなかホームの新設や移転がいくつもありませんでしたが、反対の声は聞いていません。また、地域センターの内覧会には、地域の方も多数来ていただいたそうで、地域の方とハスの実の家のいい関係が32年の歴史の中で作られてきていることを実感します。

障がい者福祉は、国の施策に振り回され、また県の役割が大きく、市の裁量には限りがあります。しかし、私たちが普段利用するのは市の窓口であり、直接、相談を聞いてもらえるのも市の窓口です。今回のふれあいトークではその市のトップである佐々木市長自らが、障がい者や障がい者福祉について注目しているよというメッセージをいただき、コロナ禍や災害など不安が続く中、私たちにとても安心感を与えていただきました。私の娘たちにとって「やっぱりあわらがいいよ」となっていくことを望みます。



ながまみ
ハード

ウエスクリ



く
な
ま
み
い
り
た
の
し
か
つ
た



今が旬
よもぎだんごつくったよー

よもぎのことは、わたしにおまかせ



みんなで作るの楽しいね!

可
可
可

マグネットづくり
みなで
しよすにえたよ





こはる ～希陽ホームができました～

地域で暮らしたいという仲間たちの願いを原動力に!!

ハスの実の家が地域の中にグループホームを開設してから20年が経過しました。

1999年、第1号ホーム「友歌里」で4人の仲間が暮らし始めました。あわら（旧芦原町）に認可の入所施設を開設して以来、私たちは地域で暮らすこと、自分の暮らしは自分で創ることをめざしてきました。仲間たちが、グループホームにいく前には敷地内の「七草ハウス」で「自立生活訓練事業」と称して、食事作りや洗濯、掃除等の生活スキル向上に取り組み、地域生活をイメージしながら



移行の準備を進めてきました。しかしながら、地域生活は「自立」のための要件や基



を改めて気づかせてくれます。

「希陽ホーム」について、仲間たちはあわら市内の二つの賃貸ホームで別れて暮らしていましたが、そこを退去し、5月にオープンした「地域生活支援センターハスの実」に併設、改修工事をしてこの6月にオープンしました。

メンバーは重い障害のある人たちで入浴や排泄にも支援が必要です。また、病院に長期入院の中で「退院したらラーメンが食べたい。外食したい」などと段階的に暮らしの場を広げホームへ入居された方もいます。

準があつて、その可否を決めるものではありません。「できないこと」はたくさんあつても、まちの中で「普通に買いたい」「金津祭り（今年中止ですが）を朝から晩まで楽しみたい」というあたりまえのねがいを持っていて、そのことが地域生活の原動力だということ

障害の重い人たちの地域生活を支えるホームとして、スプリンクラー等の消防設備も整備をしています。今後も地域の皆さんに育ててもらいながら、皆さんとともに歩いていきたいと願います。どうぞよろしくお願いいたします。

グループホーム管理者 川端 幸代





「みて、みて!! ぼくたちの家!!」



「新たなホームは『希陽ホーム』と名付けました!」

「まちの中で、たくさんの人たちと関わりながら、自分らしく、楽しい暮らしを送りたい。…そうした仲間たちの願いから、希望の陽(ひかり)という意味で名付けました。太陽のように明るく周りを照らしながら…、ときに陽だまりのように、あたたかく、ほっと一息できるホームを仲間たちとつくりたい…このホームには、そんな願いが込められています。」

「2か月が過ぎて…」

希陽ホームがスタートして早2か月が経ちました。

広々としたリビングや居室は、それぞれが気持ちにもゆとりをもちながらゆったりとした生活を送れているように感じます。そのなかで、近くのコンビニやドラッグストアに歩いて買い物に出かけたり、少し遠いですが、パン工房まで歩いて遊びに出かけていく仲間も…。

これまでそれぞれのホームで生活していた仲間たち。その7名の仲間たちのくらしとはどういったものになるのか…楽しみでもあり、不安もありましたが、仲間たち自身がお互いを意識しながらの生活をつくっているなあと感じる場面も見られます。

「なあくんや、もうちよつときれいにお血洗わんとー」と言いながらも食後の食器洗いをとて丁寧に手伝ってくれたり、一人では十分にできない仲間の髭剃りを朝行ってくれるKさん。

「ほら、ご飯できたよ。はよ来ね」と声をかけてくれるSさん。

お兄さんのように、「○○くん」と優しく声をかけてくれ、着替えなど就寝・起床準備を世話人と一緒に手伝ってくれるOさん。

「こんなこともできるんだ」とこれまでとはまた違った姿を仲間同士の関係の中で見せてくれます。

環境の変化(切り替え)が苦手な仲間が多く、長年住んでいたこれまでのホームから、場所もメンバーも変わることをどう理解し、対応してくれるか…心配も大きかったですが、仲間なりに「引っ越し」を受け止めてくれ、今新たな生活を楽しくしてくれているように感じます。

ともに生活をしていくなかで、楽しいこと・嫌なこと…さまざまなが出てくると思いますが、「どうしたらいいかな?」と仲間とともに悩み・考えながら…自然とたくさんの方があつまってくるようなホームづくりをこれからも目指していきたいと思えます。

清水 真由美

決算報告

2019 年度資金収支計算書 (2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日)

勘定科目		予算 (A)	決算 (B)	差異 (B) - (A)	
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	1,115,000	1,662,695	547,695
		就労支援事業収入	16,180,000	14,449,602	△ 1,730,398
		障害福祉サービス等事業収入	352,224,134	364,378,990	12,154,856
		経常経費寄附金収入	2,366,000	5,164,840	2,798,840
		その他の収入	4,061,000	4,885,226	824,226
	事業活動収入計 (1)		375,946,134	390,541,353	14,595,219
	支出	人件費支出	289,816,579	284,298,790	△ 5,517,789
		事業費支出	20,920,000	20,630,017	△ 289,983
		事務費支出	60,952,800	57,868,492	△ 3,084,308
		就労支援事業支出	16,176,370	14,806,637	△ 1,369,733
		その他の支出	2,250,000	2,084,432	△ 165,568
事業活動支出計 (2)		390,115,749	379,688,368	△ 10,427,381	
事業活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)		△ 14,169,615	10,852,985	25,022,600	
施設整備による収支	収入	施設整備等収入計 (4)	93,000,000	86,900,723	△ 6,099,277
	支出	施設整備等支出計 (5)	127,444,000	125,948,236	△ 1,495,764
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)		△ 34,444,000	△ 39,047,513	△ 4,603,513
その他の活動による収支	収入	その他の活動収入計 (7)	28,000,000	28,970,574	970,574
	支出	その他の活動支出計 (8)	2,017,647	2,150,170	132,523
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)		25,982,353	26,820,404	838,051
予備費支出 (10)					
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		△ 22,631,262	△ 1,374,124	21,257,138	
前期末支払資金残高 (12)		202,673,087	190,784,311	11,888,776	
当期末支払資金残高 (11) + (12)		180,041,825	189,410,187	9,368,362	

2019 年度事業活動計算書 (2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日)

勘定科目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	1,662,695	1,173,950	488,745
		就労支援事業収益	14,488,502	14,176,628	311,874
		障害福祉サービス等事業収益	364,340,090	348,869,463	15,470,627
		その他の事業収益	740,206	820,069	△ 79,863
		経常経費寄附金収益	5,164,840	4,646,126	518,714
	サービス活動収益計 (1)		386,396,333	369,686,236	16,710,097
	費用	人件費	282,691,716	281,874,126	817,590
		事業費	20,630,017	20,298,191	331,826
		事務費	57,923,739	54,263,988	3,659,751
		就労支援事業費用	16,152,922	15,733,256	419,666
		減価償却費	17,141,488	24,816,921	△ 7,675,433
国庫補助金等特別積立金取崩額		△ 5,366,505	△ 10,760,928	5,394,423	
サービス活動費用計 (2)		389,173,377	386,225,554	2,947,823	
サービス活動増減差額 (3) = (1) - (2)		△ 2,777,044	△ 16,539,318	13,762,274	
サービス活動外増減の部	収益	サービス活動外収益計 (4)	4,145,020	6,914,869	△ 2,769,849
	費用	サービス活動外費用計 (5)	2,653,184	2,569,547	83,637
	サービス活動外増減差額 (6) = (4) - (5)		1,491,836	4,345,322	△ 2,853,486
経常増減差額 (7) = (3) + (6)		△ 1,285,208	△ 12,193,996	10,908,788	
特別増減の部	収益	特別収益計 (8)	30,000,000	1,535,000	28,465,000
	費用	特別費用計 (9)	30,241,049	1,500,001	28,741,048
	特別増減差額 (10) = (8) - (9)		△ 241,049	34,999	△ 276,048
当期活動増減差額 (11) = (7) + (10)		△ 1,526,257	△ 12,158,997	10,632,740	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)		141,444,016	153,611,756	△ 12,167,740
	当期末繰越活動増減差額 (13) = (11) + (12)		139,917,759	141,452,759	△ 1,535,000
	基本金取崩額 (14)				
	その他の積立金取崩額 (15)		28,000,000	28,000,000	
	その他の積立金積立額 (16)		4,294	28,008,743	△ 28,004,449
次期繰越活動増減差額 (17) = (13) + (14) + (15) - (16)		167,913,465	141,444,016	26,469,449	

2019（H31）年度 社会福祉法人 ハスの実の家 貸借対照表

資 産 の 部				負 債 の 部			
科目	今年度額	前年度額	比較	科目	今年度額	前年度額	比較
流動資産	200,633,369	205,238,778	△ 4,605,409	流動負債	49,631,481	31,999,535	17,631,946
現金預金	118,763,274	123,359,055	△ 4,595,781	未払金	9,679,035	12,813,813	△ 3,134,778
未収金	60,578,814	59,718,127	860,687	1年以内返済予定 設備資金借入金	23,900,000		23,900,000
未収補助金	477,967	656,310	△ 178,343	1年以内返済予定 リース債務	3,785,304	4,513,008	△ 727,704
貯蔵品	341,337	349,610	△ 8,273	預り金	1,017,822	969,770	48,052
商品・製品	213,940	118,200	95,740	賞与引当金	11,249,320	13,702,944	△ 2,453,624
原材料	312,385	552,684	△ 240,299	固定負債	14,351,257	17,372,167	△ 3,020,910
立替金	19,945,652	18,484,792	1,460,860	リース債務	2,855,600	6,640,904	△ 3,785,304
前払金		2,000,000		退職給付引当金	11,495,657	10,731,263	764,394
仮払金							
固定資産	372,960,428	332,093,449	40,866,979	負債の部合計	63,982,738	49,371,702	14,611,036
基本財産	303,140,260	230,136,224	73,004,036	純 資 産 の 部			
その他の固定資産	69,820,168	101,957,225	△ 32,137,057	基本金	212,119,799	182,119,799	30,000,000
				国庫補助金等 特別積立金	212,119,799	93,475,662	118,644,137
				その他の積立金	86,652,453	70,921,048	15,731,405
				次期繰越活動 増減差額	42,925,342	141,444,016	△ 98,518,674
				（うち当期活動 増減差額）	△ 1,526,257	△ 12,158,997	10,632,740
				純資産の部合計	509,611,059	487,960,525	21,650,534
資産の部合計	573,593,797	537,332,227	36,261,570	負債及び 純資産の部合計	573,593,797	537,332,227	36,261,570

減価償却費の累計額： 470,980,567 円

収入の部

障害福祉サービス等事業収入（介護保険事業収入含む）は前年実績を上回りましたが、処遇改善加算の変更および特定処遇改善加算による増収となります。

支出の部

人件費については予算以下となりましたが、その要因として職員の入退職、職員の休職によるものです。事業費は前年並でしたが事務費では旅費・交通費の増加や印刷にかかる費用が増加しました。

収支差額

昨年度に比べ改善されていますが、更なる改善が必要です。今年度も給付費収入が大幅に増加しないなか、加算の変更での増収のための環境をととのえながら、支出の削減への改善等実施してきました。また坂井市三国町に美咲ホームを取得・開設するため、積立金の取崩しや改修費用の借入を行ってきています。今年度以降も修繕等事業が計画されていますので、重点的に必要な経費を取捨選択して進めていきたいと思っております。

家族のページ

～仲間への想い～

マニキュア可愛いでしょ♡



長谷田 寿子さん
(友季さん母)

これから笑顔で



小さい時の友季さん

お母さんより

寝返りすら出来ない友季がハスの実の
家でお世話になって早、15年が経とうと
しています。

仮死状態で2ヶ月早く生まれた友季は、
身体が弱く肺炎や気管支炎で入院するこ
とがよくありました。首が座らずどう育
てていいか分からない私を励ましてくれ
たのが無邪気な友季の笑顔でした。

友季は自分で体を動かすことが出来な
い分、刺激的なことをしてもらうのが大
好きで、姉や妹との散歩中には「バギー」
を走って押してもらうことがよくありま
した。ジェットコースター、ウォーター
スライダー、ソリ滑り、トランポリンな
ど体感できるものが大好きです。

しかし、残念なことに20歳の時罹った
重い肺炎で気管切開と胃ろうの手術をし、
今までとは違う医療的ケアを必要とする
生活になってしまいました。もうハスの
実の家を利用することが出来ないのでは
ないかと思いましたが看護師さんをつけて下
さり継続できると分かった時は嬉しかっ
たです。

今、ハスの実の家ではウエス班で仕事
を頑張っています。お金を稼ぐことが好
きなので気が乗らない時でも職員さんの
助けを借りて励んでいるようです。

生活の変化の中で、妹にマニキュアを
してもらって女子力を高めたり、職員さ
ん達と恋バナやイケメンの話をしては盛
り上がったりと楽しみ方も変化してきて
います。最近は貯めたお金でジャニーズ
のDVDを買う話を職員さんとして
ようです。周囲の人の支えに感謝しなが
ら、これからも一日一日を楽しんで欲し
いと思います。



大好きなゆうた君と一緒に

担当者の一言

いつもウエスのお仕事を頑張っていま
す。コツコツ貯めたお給料でジャニーズ
のCDを買おうかな〜！DVDを買おう
かな！使い道を楽しくお悩み中の友季さ
んです！

職員のページ

【所属】 ユニットホーム
のぞみ

坪田 敏郎



私、2020年度より新たにあかつきホーム世話人として再出発させていただきました。ただいま梅雨入りということで2年前の雨漏りで発生した家の居間のカビと格闘中、お風呂もなんとかカビの生えない風呂にリニューアル出来ないかと奮闘しています。アルコールにハイター、次亜塩素酸水、紫外線殺菌灯などコロナウイルスとの闘いで学んだ武器を総動員してお風呂のカビを撃退しています。

最近梅雨の晴れ間に家の屋上に上る機会があり妻と母まで入れて写真を撮ってもらいました。雨漏りリフォーム後の屋上にはまだ柵がなく、山登りのように落ちたら大けがですが眺めは最高です。とりあえずみんなで新型コロナ戦争を生き延びてハスの実の家のみなさんと共にその先の未来を展望していきたいと思っております。



【所属】 ハスの実わくわくセンター
副管理者

宮崎 美枝



家庭の環境が変わり、バリバリ働こう！と思い職探しをしていた頃、立ち寄ったハスの実パン工房で『感性豊かななかま達と一緒に働きませんか』という求人案内を目にしたことがハスの実の家で働くことのきっかけでした。感性豊かな？なかま達とは？なんだかとても気になってハローワークへ行きました。

障害者福祉施設のことも障害のある人のことも何も知らず、興味を持ったそれだけで求人票期限切れの職員募集に無理を言って応募しました。そして就労B型事業所で支援員として採用していただいてから今年で13年目となります。（同じ時期に我が家にやってきたシバ犬は大事な話し相手なので、散歩は私の大事な日課となっています。）

福祉の経験も知識も何もない私は、なかまの「面白さ」に、泣いたり笑ったり怒ったり、落ち込んだりやる気になったりの中で、失敗しても人間だもの…と自分を励ましながら日々頑張っています。確かになかまは面白い！変化していく姿を感じるののもっと面白い！物事は必ず2つ以上の視点から見ると、想像する世界が広がり、想像を膨らませることで自分自身の感性が豊かになって、感性豊かななかまたちとともに、いろんなことやってみよう！と挑戦することができるのだと思います。それが私たちの働く『面白さ』と『喜び』につながっていくのではないかと考えています。

交差点 後援会

地域生活支援センターをきっかけに会員拡大

「地域生活支援センター ハスの実」では、5月の開所に合わせ、内覧会を16日間開催し100人を超える地域のみなさまや関係者の方にお越しいただきました。仲間がつくれたオリジナルマグネットのプレゼントもあり、ハスの実の家がめざす障害福祉のあり方などを伝えるよい機会となっていたと思います。あわせて後援会の入会をお誘いさせていただいたところ、たくさんの方にご入会いただきました。コロナ禍でみなさんも大変な中、ありがとうございます。あらたにできたつながりを大切に、これからの後援会活動につなげていきたいと思ひます。



地域交流スペース

写真展の写真募集中



早速、センター内の地域交流スペースの活用について、後援会員をはじめ、学校の先生や新聞記者の方、若い世代も加わって話し合い、まちのみんなの写真展「わたしの宝物」を開催する事になりました。現在、作品の募集をはじめており、写真が趣味の方はもちろん、みなさんもこの機会に自分の宝物を撮って出展してみませんか📷

なお、開催期間は、9月8日（火）～10月11日（日）毎日10時～16時です。いろいろな方の宝物の写真が集まりますので、コロナ禍の気分転換に足を運んでみてください。

【出展等の問い合わせ先】 TEL：0776-73-3100（地域生活支援センターまで）

継続会員・新入会員お名前

6・7月度

*印は新入会員です。順不同、敬称略。

- あわら市 鈴木紀子・有馬孝子・北嶋まり子・*尾関洋子・
*笹原修之・*芳野光夫・*吉田圭吾・*鯛淵雅也・
*八木美津枝・*八木馨・伊藤義信
- 坂井市 林逸男・阿古江唯説・池崎幸枝・増田郁雄・南條光磨・
玉森一ノ・佐々本泰秀・佐々本範子・中川正道・*高嶋優文・
長谷田スマ・長谷田寿子・長谷田朝幸・徳増千恵子
- 福井市 阪本幸円・小谷貴代恵・白谷美枝子・二瓶晃栄・谷内嘉和・
松川徹・山内敬一郎・加賀正弘・伊登和子・平野純葉(株)・
西田みち子・平田信子・福井ダイハツ販売株式会社・山岸亮・
石倉幸夫・近藤真紀子・佐藤正雄・佐藤八千代・奥出春行・
奥出なみこ・坂野小枝子・中島俊男・林純子・伊藤 久恵・
*関きらく

- 鯖江市 宇野嘉英
大野市 徳山八千代
越前市 *井口裕紀恵・
*長谷川三枝子
永平寺町 毛利敏一
新潟県 加藤泰男
愛知県 西村きよ子
長野県 藤沢健
大阪府 中谷章子・佐久間芳子
京都府 秦憲志
東京都 富樫千紘

今月のにやりホッと

にやりほっと 幸子さん

ウエス班では5月よりさをり織りを始めました。きっかけは「夢プラン」にむけて仲間たちが新たに挑戦できることはないだろうか？そういえば昔ハスの実の家でさをり織りをしていた仲間たちがいたとか…。さをり織りを全く経験したことのない職員でしたが、まず自分たちが経験してみよう！ウエス班の部屋の中に織り機や材料（糸など）を置いて仲間も職員も身近に感じるところから始めよう！とスタートしました。

以前さをり織りを仲間たちと取り組んでいた職員から、さをり織りの準備方法や織り方を教えてもらっていると、遠目からその様子を見ている幸子さん。実は幸子さんもさをり織りの経験者です。「幸子さんも一緒にやり方聞いてみませんか～？」と声をかけてみたところ「私はいいわ～」と言いながら、いつものウエス作業に向かいます。あまり興味がないのかな～？と思いながらも、縦糸の準備ができ、さぁ織ってみよう！と職員が織りだしました。

別日、ウエス班の倉庫から素敵な手芸糸をたくさん発見！！「見て～こんな立派な糸があるよ！！これはさをりに使えるかも！！」と話しかけると、どんどん車椅子で近づいてくる幸子さん…素敵な手芸糸をみて…目を輝かせてる！！

「幸子さんもやってみる？」「うん！！」

一緒に横糸を選び、瞬間にどんどん織り成す幸子さん。どの色でどのように織ろうか考え悩む表情や、左手でギュッと横糸を引き寄せながら織っている時の幸子さんのひと織りひと織り完成に向けて夢を膨らませている姿を見て、一緒に織っている私も「その色で織るのも素敵やね～！次はどうしよう？」と織る楽しさが伝染してきました。



41本の真緑の縦糸に対して、太い毛糸や細い手芸糸が横糸として織られていきます。奇抜な赤や元気な黄色、渋めの緑や淡いピンク、時折入る蛍光オレンジ・水色から遊び心を感じられる、カラフルな作品が出来上がりました。

「できた～！！」とニカッと笑う幸子さん。帰る時間も忘れるくらい夢中になっている幸子さんの姿は私の『大切な宝物』になりました。また、幸子さんがさをり織りをしている姿をみて、「なんや？なんや？」と幸子さんの周りに集まる仲間たち。中には私もやってみたい！の声も。

さをり織りはまだ始めたばかりで試行錯誤中ですが、なかまの「やってみたい」に立ち会えた嬉しさを忘れずに、今後の展開のあり方をなかま・職員と模索していき、一人ひとりの仲間スポットをあてた「障害の重い仲間の働く」についてもっと考えていきたいなと思う日々です。

ウエス班 橋本 裕美子



きょうされん第43次国会請願署名・ 募金のご協力ありがとうございました。

新型コロナウイルスの影響や新しい生活様式への対応など、先の見通せない不安とともに忙しい日々をお過ごしのことと拝察いたします。

皆様には、毎年きょうされんが11月から5月末まで半年以上かけて、全国の会員事業所や支部を中心にとりくむ国会請願署名・募金に、多大なご協力をいただき心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス拡大という初めての事態に、障害のある人も職員も家族も感染拡大の恐怖とたたかいながら、「障害のある人の行き場をなくすわけにはいかない」「こんな時だからこそ、私たちの思いをしっかりと届けよう」と粘り強く国会請願署名・募金にとりくんできました。今回は1992年度から長年集めてきた100万筆の署名には届きませんでした。86万5000筆・2,500万円を超える協力をいただくことができました。

今年は、国会議員会館の議員事務所を訪問して、国会請願の紹介議員になってもらえるよう依頼する国会請願行動は中止せざるを得ませんでした。党派を超えた248人の国会議員の皆様を紹介議員となつていただくことができました。

しかしながら、請願審査の結果は衆議院・参議院ともに不採択という結果となってしまいました。

その理由として、優生保護法の一時金支給法の項目や介護保険優先原則廃止の項目が焦点になっているとも伝え聞いております。

衆議院・参議院ともに不採択という結果は大変残念でしたが、私たちは引き続き障害のある人の立場、優生保護法の被害者の立場に立った要望項目で国会請願を続けていきたいと思つています。

本来であれば直接ご挨拶にお伺いすべきところですが、書面をもちましてお礼を申し上げます。

福井支部	ハスの実の家
署名： 10,101 筆	署名： 7,988 筆
募金： 268,753 円	募金： 184,079 円



きょうされん福井支部要求活動部会 副責任者 阿部 晃三

物品深謝

6・7月

順不同お許しください

鈴木宏治様、川崎千鶴様、表茂美様、宮本すみえ様、
社会福祉法人コミュニティーネットワークふくい様、
野坂れい子様、岸下由美子様、浅田幸子様、
川端ようこ様、立田建設様、梅田和正様、
株式会社オフィスサポートBP様、井口裕紀恵様、
エンゼル調剤薬局 平野洋一様、斉藤智代子様、
学校法人金城学園様、鶴誠一郎様、多幡順子様

ご寄付深謝

6・7月

順不同お許しください

ハスの実の家

山田公照様、遠藤里奈様、社会福祉法人げんきの家様、
特定非営利活動法人くまっこクラブふくい様、
株式会社松宮設計事務所様、坪田信子様、
春江貨物株式会社様、内田祐己子様、内田悠美子様、
谷道直人様、徳山八千代様、奈須田潮様、
天谷由紀子様、川端幸代様

344,020円

ハスの実の会（後援会）

匿名様、平田信子様、南條光磨様、阿古江唯説様、
藤沢健様、二瓶晃栄様、有馬孝子様、東馬場光治様

12,000円

新職員紹介

所属 生活介護事業 生活支援員 **小林 雅典**



ハスの実の家に来て感動したことが2つあります。仲間達の歌声と仲間達の仕事に取り組む姿勢です。自分のできる事をただひたすら一生懸命に「歌うのは気持ちがいいよ」「お仕事は楽しいよ！」と誰もが言っているようです。私も微力ながら仲間達の人生がより豊かになるよう努めていきたいと思っております。

所属 グループホームアルバイト **海老田 涼**



去年の9月に実習に入らせていただき、その後も海風フェスタや運動会にもボランティアとして参加させていただきました。そして今年度の4月から、そういった縁もありのぞみで仲間の支援をするアルバイトをさせていただいています。まだまだ至らないところだらけですが、のぞみでの支援はやりがいを感じているので、これからも一生懸命頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

退職のお知らせ ●岡崎恵子さん 支援員

お知らせ

毎年9月に行っております、
“ハスの実パン工房創業祭（ハスの実マルシェ）”は、
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止することといたしました。
何とぞご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

お礼

「地域生活支援センター ハスの実」の内覧会に大勢の皆様にご来場頂きありがとうございました。じっくりお話をさせて頂き、まちの中に拠点を設ける意義を再認識できました。
また何時でもお越し下さい。そしてご活用下さい。

おたよりコーナー

後援会会員様よりご感想を頂きました。
ありがとうございます。

まだまだ続く新型コロナウイルス。with コロナで、皆共に頑張りましょう！！

A・N 様

職員の皆様、コロナ対応で大変な事と思います。お身体大切になさって下さい。

徳山 八千代 様

この度はとても素敵な施設が誕生しましたことを心から嬉しく思います。
沢山の人があふれあい笑顔があふれる場がずっと続きますように。

井口 裕紀恵 様

ハスの実だより
あとがき



夏☆です。お店にはスイカが出回ってきました。学生時代、夏休みにスイカ選別のアルバイトをしていました。どこを見ても緑と黒の縞模様ばかり…。暑い場所での作業。休憩時間に「疲れたやろー。スイカ食べねー。」とおぼちゃん達。でもスイカ…ぬるい…いや…あったかい(*_*)。冷蔵庫なんかに入っていない。選別中に割れちゃってそこらへんに転がっているスイカだもの…仕方ない。で、私はキンキンに冷やしたスイカじゃないと食べれなくなりました。今年もガッツリ冷やします。

丸山 知枝

社会福祉法人
ハスの実の家

- 法人本部 理事長 櫻井 康宏
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2
電話(0776)78-6743 FAX(0776)78-6744
Eメール: honbu@hasunominoie.com
- ハスの実の会(後援会)事務局(法人本部内)
Eメール: kouenkai@hasunominoie.com
- 共同生活援助事業
 - *「のぞみ」「あおぞら」「あかつき」「ステップハウス」
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-26-2
Eメール: allhasunomi@hasunominoie.com
 - *「美咲ホーム」
〒913-0058 福井県坂井市三国町新宿 2丁目 2-18
電話・FAX(0776)97-8511
 - *「空と海」
〒913-0057 福井県坂井市三国町米ヶ脇 1丁目 4-3
電話・FAX(0776)81-4746
 - *「友歌里」
〒919-0628 福井県あわら市大溝 3丁目 15-17 102
電話・FAX(0776)73-3129
 - *「希陽(こはる)ホーム」
〒919-0628 福井県あわら市大溝 2丁目 25-1
電話・FAX(0776)73-5203
- 生活介護事業
 - *「のびのび広場」「はつらつ広場」
- 就労継続支援 B 型事業
 - *「わくわくワーク」
〒910-4103 福井県あわら市二面 87-19
電話(0776)78-7750 FAX(0776)78-7751
Eメール: wakuwaku@hasunominoie.com
 - *「ハスの実パン工房」
〒919-0621 福井県あわら市市姫 1丁目 608-2
電話(0776)73-7300 FAX(0776)73-7301
Eメール: pankoubou@hasunominoie.com
- 地域生活支援センター ハスの実
 - *「相談支援事業所 ハスの実」
 - *「ハスの実ヘルパーステーション ともに」
 - *「まちなかホーム事務所」
〒919-0628 福井県あわら市大溝 2丁目 25-1
電話(0776)73-3100 FAX(0776)73-3122
Eメール: center@hasunominoie.com

ハスの実 読者クイズ

あつい!! 梅雨が開けた途端に…
さて今月もあつい恒例の

ハスの実 読者クイズ

です。

第7回も新事業所からの出題です。

今月号にも掲載されていますが
あわら市大溝の地域で6月から
開設されたホームの名称は

「○○○ホーム」

3文字か漢字2文字でお答えく
ださい。

それでは○の中に入る答えを書いてどん
どんご参加お待ちしております。確率高
いですよ。



応募方法

はがきか Mail(honbu@hasunominoie.com) にクイズの答えと住所・氏名・連絡先を記入の上ご応募ください。締切りは9/20(当日消印)。

正解者の中から抽選により3名様にハスの実の家オリジナル商品をプレゼント。ふるってご応募ください。

第6回読者クイズの答えは「ハスの実」でした。ご応募いただいた方の中から坂井市のTさん、あわら市のHさん、福井市のMさんに商品を発送させていただきました。

★こちらを読み取って
ハスの実FBに
アクセスしてね!!

